

# 不良ニ

## 先を見据えて・・・

令和2年(2020)度 第2号  
湖南省立岩根小学校  
令和2(2020)年5月14日  
児童数 204名

こうちよう やまなかたかよし  
校長 山中孝悦

緊急事態宣言下だからでしょうか、めぐり来る季節の移ろいが、例年以上に喜ばしく感じられます。はや衣替えの頃合いとなり、緑がまぶしい薫風のみぎりとなりました。

この間、臨時休業の延長、給食の中止、靴箱ポストによる家庭学習の推進など、保護者・ご家族はもちろん、地域・CS理事および関係機関のみなさまには、多大なるご理解とご協力をいただいております。おかげをもちまして、子どもたちの日常を取り戻すべく、分散登校日を設け、学校再開に向けた準備に取り掛かることができました。誰にも先行きが見えない事態ですので、今後も臨時対応や検証・調整を重ねながらの取組が続くと存じますが、ひとえに岩根っ子たちのためにお力添えをたまわり、引き続き以下のことにご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

### 1. 感染拡大防止のための取組 ～4月号の記事より～

- ①感染源を絶つ・・・毎朝体温測定を行うとともに、かぜの症状がないか健康観察を行う。
- ②感染経路を絶つ・・・正しい手洗いや咳エチケットを徹底し、消毒や清掃によって環境衛生に努める。
- ③抵抗力を高める・・・十分な睡眠と適度な運動、栄養バランスの取れた食事を心がける。
- ④集団感染のリスクを回避する・・・3つの「密」を徹底的に避ける。(文部科学省のガイドラインより)

※本校児童に感染が確認された場合は電話連絡をいただくとともに、関係機関への報告のための聞き取りにご協力ください。また、発熱や風邪症状の療養や感染防止のための自宅待機は、出席停止とします。

### 2. 分散登校について ～5月12日のタウンメールより～

- ①分散登校とは・・・児童を複数のグループに分け、限られた時間・日において登校することです。
- ②ねらい・・・感染リスクを可能な限り減らしつつ、段階的に教育活動を開始し学校再開への取組を推進する。
- ③班編制・・・A班:花園、岩根西、藤の木、正福寺 B班:富陽ヶ丘、朝国、岩根東
- ④登校日・・・A班:5月18日(月)と25日(月) B班:5月19日(火)と26日(火)
- ⑤時程・・・通常の時刻に集まり分団で登校。1～3校時の学習を終え、11時40分から分団で下校。

### 3. 六月以降の学校運営等について

(1)本校で中止を決定したもの → 学習参観(6/11, 7/6)

(2)主催団体において検討されたもの

- ・CS(書面決議による理事会)・・・ホテルまつり→中止、活動報告会→9月に延期
- ・PTA(本部役員会)・・・総会→書面決議、地区懇談会→資料配付による啓発の実施
- ・市内の共通対応として中止・・・水泳学習・水泳記録会、合同音楽会、いじめをなくそうサミット

(3)今後の状況をふまえて検討していくもの

- ・運動会、音楽会、修学旅行・・・時期、内容、開催方法の選択肢を広げながら判断時期を探っていく。
- ・フローティングスクール・・・延期し、日帰り日程を計画していく。
- ・本校の前期末の時期・・・例年よりも繰り下げる必要性と時期を精査する。



### 今年度のキーワードより(前年度からの続き・・・最終回) ⇒ ④主体的・対話的で深い学び

本校では国語科における授業研究を中心に、①主体的に学べる単元構想の工夫、②複数のことがらを関連付けて読み解く力の育成、③対話をしたくなるような問いかけや切り返しの工夫等に取り組めます。そこで得た成果を他教科にも応用し、子どもたちの学びが深まり、活用されることを目指していきます。

「学校教育目標」および「学校経営方針」については、裏面をご覧ください。(赤字は、追加・変更箇所)

学校教育目標 **たくましく 心豊かで きらりかがやく子の育成**

めざす子ども像

- い** いつも考える子
- わ** わけへだてのない子
- ね** ねばり強い子

取り組む子どもの姿

1. **めあてをもち...**  
夢や目標、ゴールや実現したいことの意識化
2. **ちからをあわせて...**  
あいさつ・協調性・協力的態度・思いやりの表出
3. **あんぜんに...**  
安全・安心を優先した通学・生活・学習活動

★その他の重点事項★

- ・学びを支える**生活実践**  
→早寝・早起き・朝ごはん・運動・外あそび
- ・課外における**自主的な学習**機会の活用  
→家庭での読書や自主学習、〇〇勉強会
- ・メディアコントロール  
→小中および地域と連携した取組

経営の柱

『**進取果敢**』

課題解決に取り組む学校

めざす教職員像

- 使命感・責任感・愛情をもった教職員
- 柔軟性・創造性・専門性を備えた教職員
- 明朗で人間性と社会性に富んだ教職員

取り組む教職員の姿

1. 学習集団としての**力量**を高め、主体的・対話的・課題解決的な学習の質の向上に**取り組む**。
2. **受容の精神**により、安心感の醸成と自尊感情の育成に**取り組み**、いじめをなくす人権教育を**推進**する。
3. 安全性の向上および防災教育の充実に向けた**PDCA**を**組織的に**継続する。

★その他の重点事項★

- ・合理的配慮、特別支援教育、障害理解教育の推進
- ・教務部の**リーダーシップ**と協力的な**フォローアップ**
- ・互いの強みを生かし合う同僚性の高揚とOJTの推進
- ・小規模CS校の特性の**理解に基づくブラッシュアップ**
- ・優先順位のアジャストによる**課題と方策の明確化**  
(複数指導、少人数指導、環境整備、働き方改革等)

**保護者**

**岩根小CS**

**教職員**

家庭・校区

- OPTA・地域学校協働活動への参画
- 双方向の連絡・相談
  - ・連絡帳、電話、家庭訪問
  - ・懇談、ケース会議、打合せ
  - ・支援や協力の要請、協議
- タイムリーな情報発信
  - ・タウンメール、校報、通信、HP
  - ・公共の機関や団体
  - ・マスコミや企業等

21世紀の岩根の子どもの

- 《令和2年度への提言》
- ①**笑顔あふれる学校生活のための「安全教育」の推進と支援**  
～登下校時の安全確保・いじめの未然防止・あいさつの推進～
  - ②家庭生活の充実  
～読書活動・食育・時間育の**推進**～
  - ③子どもと保護者・地域・学校が**連携**し合える「チームいわね」の創造  
～**スクール・コミュニティ**～

関係機関

- 保幼小、小小および小中の連携
- 教育委員会からの指導・助言
- 専門機関等との連携・協働
  - ・大学、研究機関、医療機関
  - ・三雲養護学校、聾話学校
  - ・通級指導教室
  - ・適応指導教室
  - ・日本語初期指導教室
  - ・社会福祉課、子ども政策課
  - ・**家庭児童相談室**（子ども家庭相談センター）
  - ・放課後児童クラブ「はねっこ」
  - ・**岩根会館**、少年センター 等